

ISUZU

2025年3月期第2四半期 決算説明

2024年11月11日
いすゞ自動車株式会社

ISUZU

説明内容

1. 全体総括

2. 2025年3月期 上期実績及び通期見通し

将来見通しに関する注意事項

本資料には、将来の業績および計画等に関する記述が含まれています。本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するものを除いては、現時点で入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、その性質上、情報の正確性を保証するものではありません。また、当社は、これらの将来の業績および計画その他将来の情報等に関する記述につき、将来の事象および最新の情報等に基づいて随時更新する義務を負いません。

従いまして、本資料におけるかかる仮定および判断に含まれる不確定要素や将来の経済環境の変化、自動車市場の変化、為替変動、会社の経営環境の変化などを含む種々の要因によって、本資料に記載された情報は影響を受ける可能性があり、ゆえに、当社の将来の業績、経営結果等と異なる結果をもたらす可能性があります。本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。

本資料に記載された情報に基づいて投資された結果、何らかの損害を被られましても、当社は一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

1. 全体総括

全体総括 '25年3月期 上期実績

ISUZU

- 損益は、価格対応・円安影響によるプラスを、海外市場の台数減・資材費等の上昇によるマイナスが上回り、減益
- CVは、国内向けが想定を下回るも台数増、海外向けがバックオーダーの正常化した北米・欧州を中心に台数減
- LCVは、タイ／輸出共に厳しい市況に加えて、タイでは販売サイドの在庫調整を実施したため、大幅減

グローバル販売台数(千台)		'24/3上期	'25/3上期	前年同期比増減	
CV計	国内	38	41	+3	+7%
	海外	122	108	▲14	▲12%
		160	149	▲11	▲7%
LCV計	タイ	61	17	▲44	▲71%
	輸出	115	93	▲22	▲19%
		176	110	▲66	▲37%
合計		336	259	▲77	▲23%

為替実績	'24/3上期	'25/3上期	増減
USD/JPY	141.1	152.5	+11.4
AUD/JPY	93.2	101.3	+8.1
EUR/JPY	153.5	165.8	+12.3
THB/JPY	4.05	4.27	+0.22

決算実績(億円)

売上高	16,380	15,363	▲1,017	▲6%
営業利益	1,432	1,292	▲140	▲10%
経常利益	1,580	1,353	▲227	▲14%
当期利益	881	692	▲189	▲21%

当社の製品カテゴリを示す用語について(P.20の付表をご参照ください)

CV (Commercial Vehicle) : 商用車 (トラック及びバス) 、 LCV (Light Commercial Vehicle) : ピックアップトラック及び派生車

全体を総括して、ご説明します。

まずは上期実績です。

損益は、価格対応の推進、円安影響によるプラスがあったものの、海外市場でのCV・LCVの台数減、資材費等の上昇によるマイナス影響が上回り、前年同期に対して減益となりました。

台数面では、CVは、前年の北米、欧州のバックオーダー解消需要が落ち着き、前年同期に対して台数減となりました。

LCVは、特にタイ国内向けでは、厳しい市況を受け、販売サイドの在庫調整を実施したため、大幅に減少しました。

為替実績は、記載の通りです。

全体総括 '25年3月期 通期見通し(8月に公表した前回見通しとの比較) ISUZU

- CVIは、国内が想定を下回った上期実績を受けて台数減、海外が各国市況を反映し、若干の台数減
- LCVは、タイが厳しい市況により8月公表値からもう一段の台数減、輸出が競争激化により中近東を中心に台数減
- 損益見通しは、価格対応・原価低減活動の積み増し、円安影響によるプラスを、台数減・資材費等の上昇によるマイナスが上回っており、前回見通しから▲300億円減益の営業利益 2,300億円を見込む

グローバル販売台数(千台)		前回見通し (8月公表)	今回見通し (11月公表)	前回見通しからの増減	
CV計	国内	97	93	▲4	▲4%
	海外	226	222	▲4	▲2%
		323	315	▲8	▲3%
LCV計	タイ	60	49	▲11	▲18%
	輸出	192	180	▲12	▲7%
		252	229	▲23	▲10%
合計		575	544	▲31	▲6%

'24/3期 実績	前期比 増減
73	+20
236	▲14
309	+6
128	▲79
229	▲49
357	▲128
666	▲122

決算見通し(億円)

売上高	33,500	32,500	▲1,000	▲3%
営業利益	2,600	2,300	▲300	▲12%
経常利益	2,750	2,450	▲300	▲11%
当期利益	1,600	1,350	▲250	▲16%
1株当たり配当	92円	92円	配当は据え置き	

33,867	▲1,367
2,931	▲631
3,130	▲680
1,764	▲414
92円	±0円

4

* 今回見通しにおける後半期の為替前提 USD/JPY: 145円、AUD/JPY: 98円、EUR/JPY: 160円、THB/JPY: 4.3円

続きまして、通期見通しについて、8月の第1四半期決算発表時に公表した、前回見通しと比較して、説明いたします。

台数面では、CVIは、国内向けが、想定を下回った上期実績を受けて台数減、海外向けが、各国の市況を反映し、若干の台数減を見込んでいます。

LCVは、タイ国内向けが、厳しい市況によりもう一段の台数減、輸出向けが、競争激化により、中近東を中心に台数減を見込んでいます。

損益見通しは、価格対応・原価低減活動の積み増し、円安影響によるプラスを、販売台数の減少、資材費等の上昇によるマイナスが上回っており、前回見通しから▲300億円の減益となる、営業利益2,300億円を見込んでいます。

下期の為替前提は、記載の通りです。

全体総括 株主還元・資本効率向上について

ISUZU

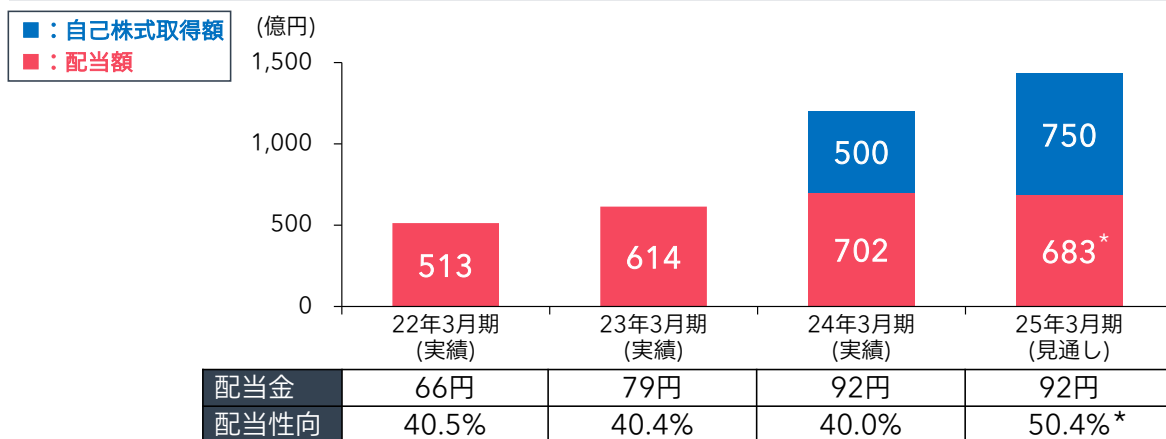
'25年3月期の業績見通しは下方修正するも、中期経営計画で掲げた2030年に向けた成長シナリオに変わりはなく、株主還元・資本効率向上への取り組みについても、期初計画通りに実行する

■株主還元

配当金（通期）は、92円を維持（中間配当46円、期末配当46円）

■資本効率

8月に公表した750億円の自社株式取得については、10月末時点で383億円を取得済（進捗率 51%）



*24年10月末時点の自己株式数を基に算出

最後に、株主還元及び資本効率向上への取り組みについて、ご説明します。

今期の業績見通しは下方修正となりますが、中期経営計画で掲げた、2030年に向けた成長シナリオに変わりないことから、株主還元・資本効率向上への取り組みについても、期初計画通りに実行します。

配当金は、通期で92円を維持します。

また、8月に公表した、750億円の自社株式取得については、10月末時点で383億円を取得しており、進捗率は51%と順調に実行しています。

全体総括は、以上になります。

ISUZU

2. 2025年3月期 上期実績及び通期見通し

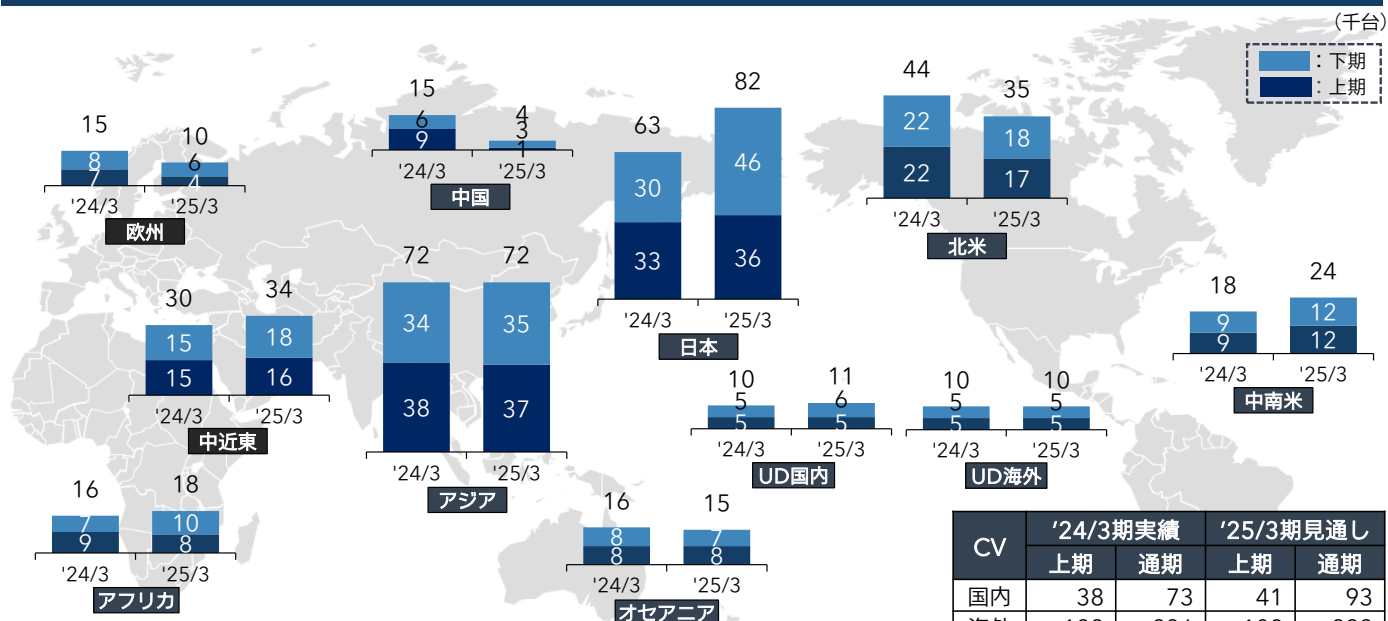
6

続きまして、25年3月期上期実績及び通期見通しについてご説明します

CVグローバル販売台数①

ISUZU

上期：国内向けは、台数増も、生産遅れにより想定を下回る
海外向けは、北米・欧州がバックオーダーの正常化により台数減



*国内CV：卸売／直納、海外CV：北米／豪州は現地DB卸売、その他地域は日本出荷

7 *中国現地での卸売台数：'24/3期…上期 13千台、通期 29千台 '25/3期…上期 13千台、通期 28千台

CVグローバル販売台数です。

上期は、国内向けは、先期から台数増となりましたが、8、9月の生産遅れを受け、登録が想定に届きませんでした。

海外向けは、先期の北米、欧州のバックオーダー解消需要が落ち着いたことから、台数減となりました。

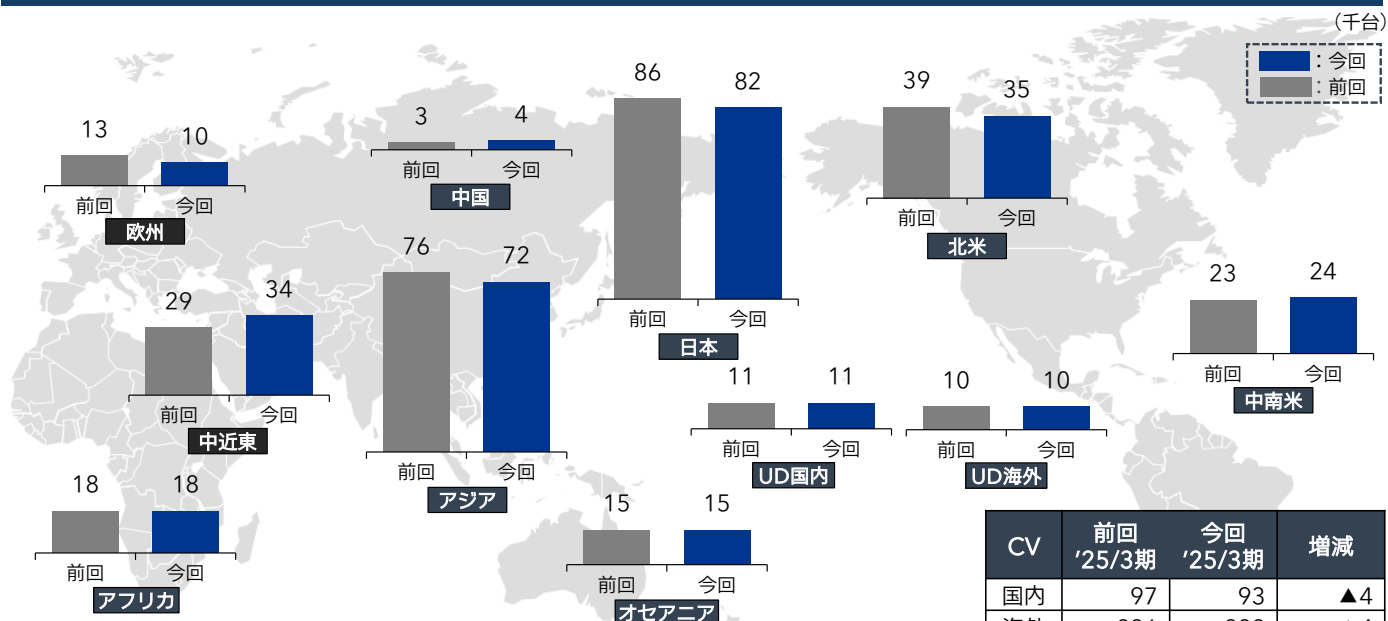
なお、中国向けは、生産用部品の現地調達化が進み、日本からのノックダウンでの出荷台数は減少していますが、現地の卸売台数は、左下に記載の通り、先期並で推移しています。

ISUZU

CVグローバル販売台数② 通期見通し(前回見通しとの比較)

ISUZU

- 国内は、想定を下回った上期実績を受けて、通期台数を下方修正
- 海外は、各国市況を反映し、プラスマイナスあるも、全体では若干の下方修正



*国内CV：卸売／直納、海外CV：北米／豪州は現地DB卸売、その他地域は日本出荷

8 *中国現地での卸売台数：前回／今回共に、通期 28千台

こちらは、CVグローバル販売台数の通期見通しについて、前回見通しとの比較になります。

国内向けは、生産遅れにより想定を下回った上期実績を受けて、通期台数を下方修正しています。

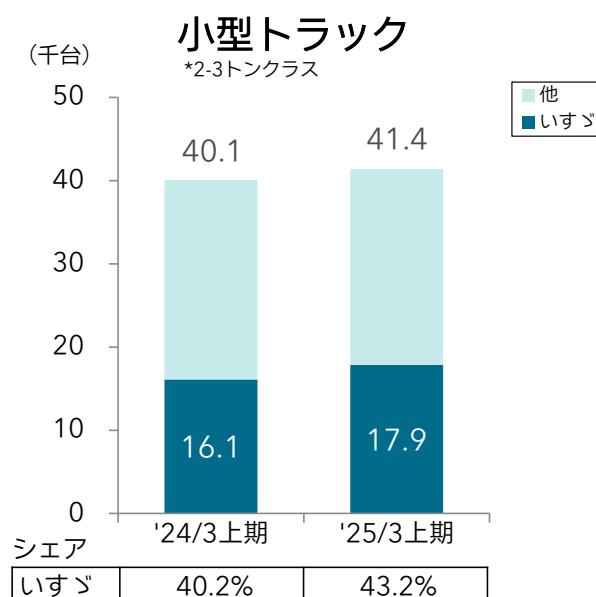
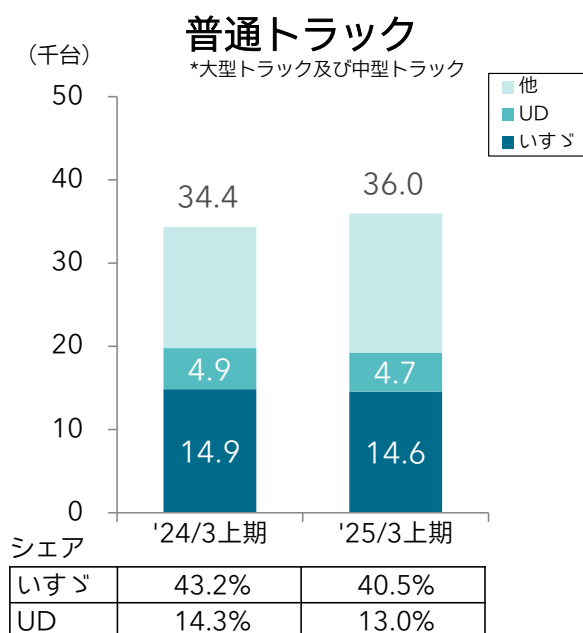
海外向けは、各国の市況を反映し、市場毎にプラスマイナスあるも、全体では若干の下方修正に留まっています。

ISUZU

国内トラック 全需・シェア実績（4-9月）

ISUZU

- 全需：普通／小型共に、先期から若干の増加
- シェア：普通トラックは、台数は先期並もシェア減少、小型トラックは、台数増によりシェア増加



国内の全需及びシェアの上期実績です。

全需は、普通トラック／小型トラック共に、先期から若干増加しました。

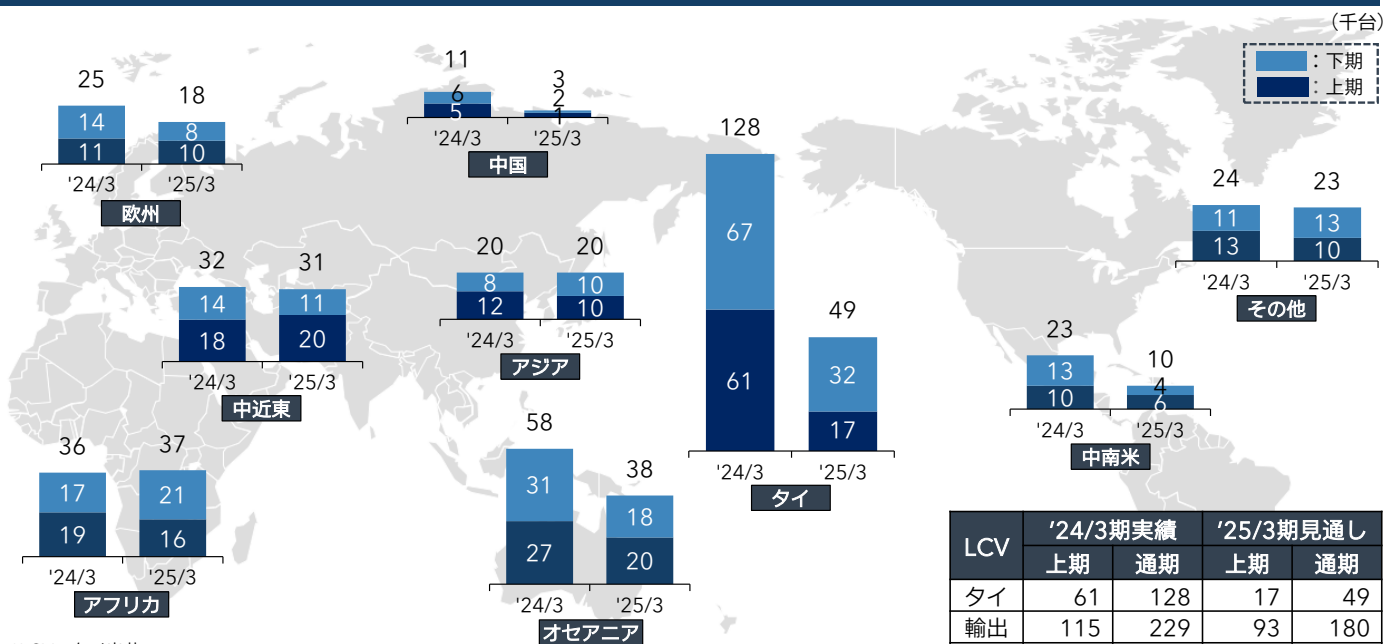
シェアは、普通トラックが、台数は先期並も減少、小型トラックが、台数増により増加しました。

ISUZU

LCVグローバル販売台数①

ISUZU

上期：タイ国内向けは、厳しい市況に加えて、販売サイドの在庫調整を実施したため、大幅に減少
輸出向けは、バックオーダーが正常化したオセアニアを中心に減少



LCVグローバル販売台数です。

上期は、タイ／輸出共に先期から台数減となりました。

タイ国内向けは、厳しい市況に加えて、販売サイドの在庫調整を実施したため、実需以上に大きく減少しました。

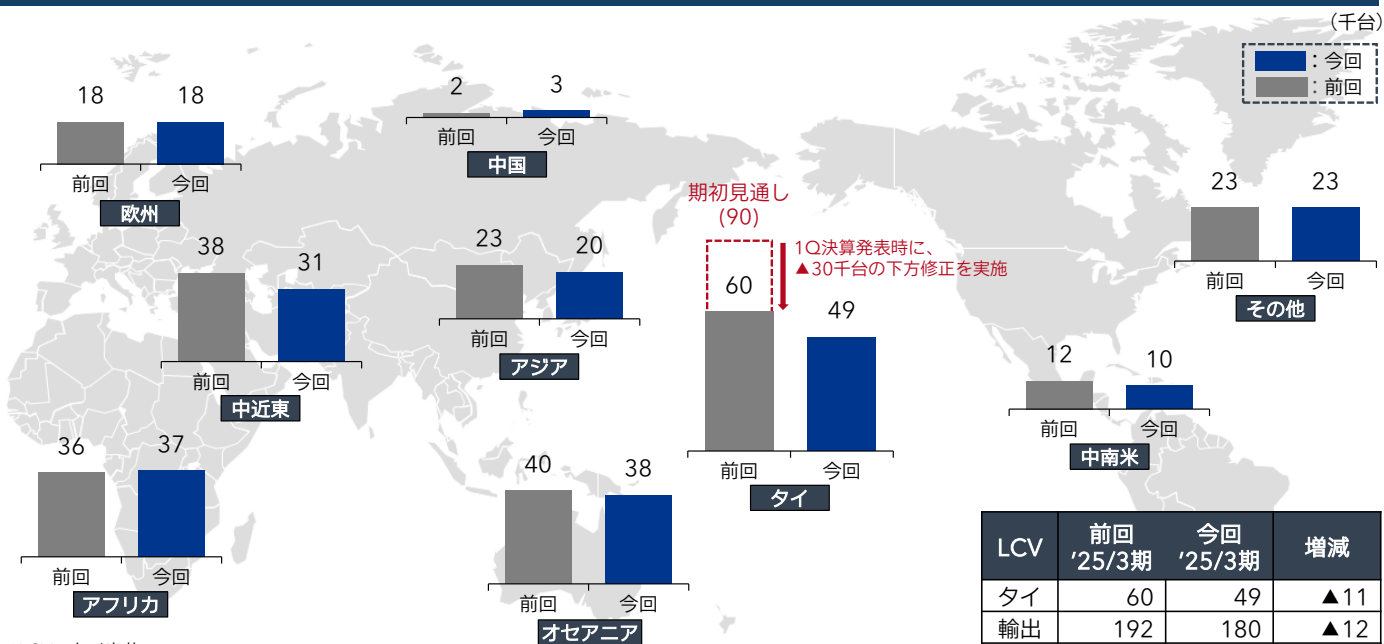
輸出向けは、バックオーダーが正常化したオセアニアを中心に減少しました。

ISUZU

LCVグローバル販売台数② 通期見通し(前回見通しとの比較)

ISUZU

- タイ向けは、足元の厳しい市況を反映し、追加で▲11千台の下方修正
- 輸出向けは、競争環境の激化を受けて、中近東を中心に下方修正



*LCV：タイ出荷

11 *中国現地での卸売台数：前回／今回共に、通期 10千台

続きまして、LCVグローバル販売台数の通期見通しについて、前回見通しとの比較になります。

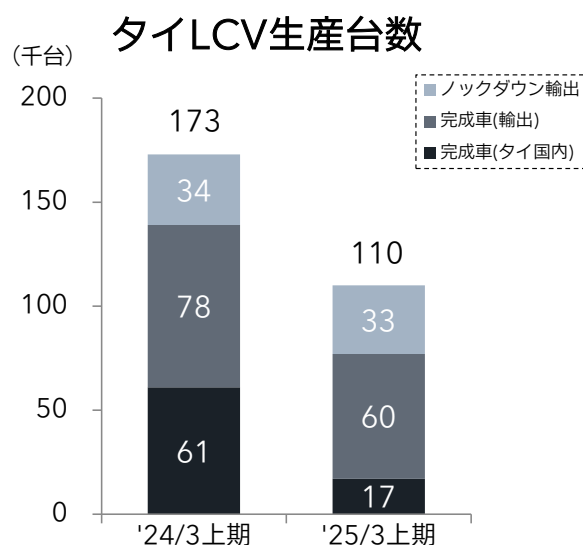
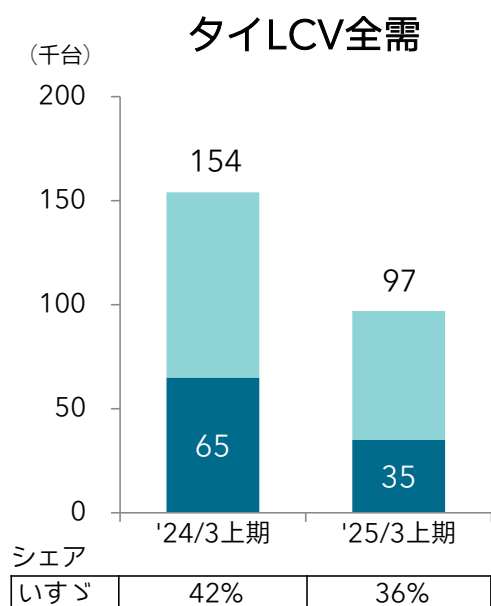
タイ国内向けは、8月の第1四半期決算発表時に、▲3万台の下方修正を実施済ですが、足元の厳しい市況を受けて、追加で▲1.1万台下方修正しています。

輸出向けは、競争環境の激化を受けて、中近東を中心に、下方修正しています。

タイLCV 全需・シェア実績／生産台数実績

ISUZU

- 全需は、厳しい市況により▲37%減少。シェアは、競争激化により減少。
- 生産台数は、タイ国内向けを中心に大幅減。



12

タイのLCV全需、シェア、及び生産台数の上期実績です。

全需は、厳しい市況により、先期から▲37%減少しました。
シェアも、競争環境の激化を受け、減少しました。

生産台数についても、タイ国内向けを中心に大幅減となりました。

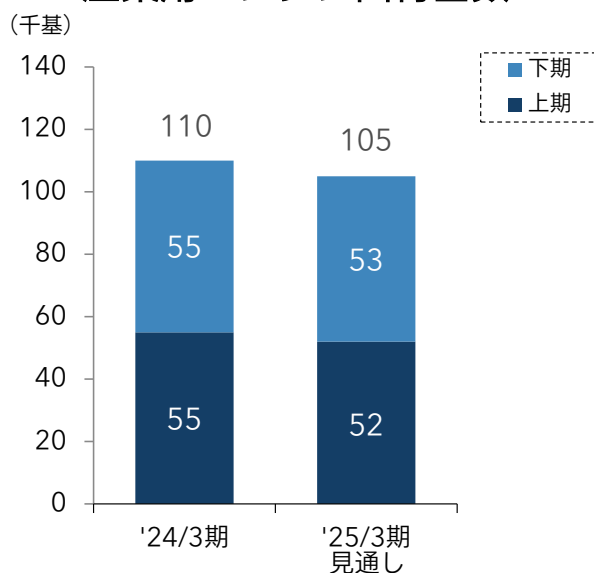
ISUZU

産業用エンジン出荷/アフターセールス売上実績

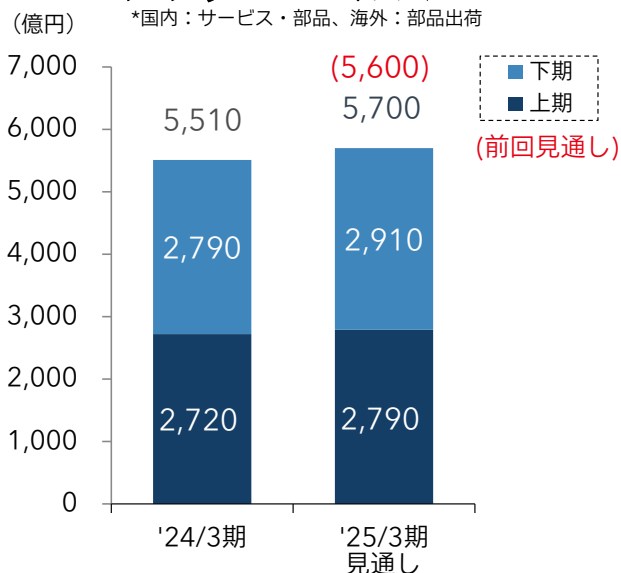
ISUZU

- 産業用エンジン：先期から市況に大きな変化なく、想定並で進捗
- アフターセールス：国内／海外共に順調に進捗しており、通期では国内中心に積み上げを見込む

産業用エンジン出荷基数



アフターセールス



13

産業用エンジン、アフターセールスです。

産業用エンジンの出荷実績は、市況に大きな変化はなく、想定並で進捗しています。

アフターセールス売上は、国内／海外共に、順調に進捗しています。通期見通しについても、国内を中心に積み上げを見込んでおり、上方修正しています。

ISUZU

‘25年3月期 上期実績 営業利益増減分析 -前年同期比-

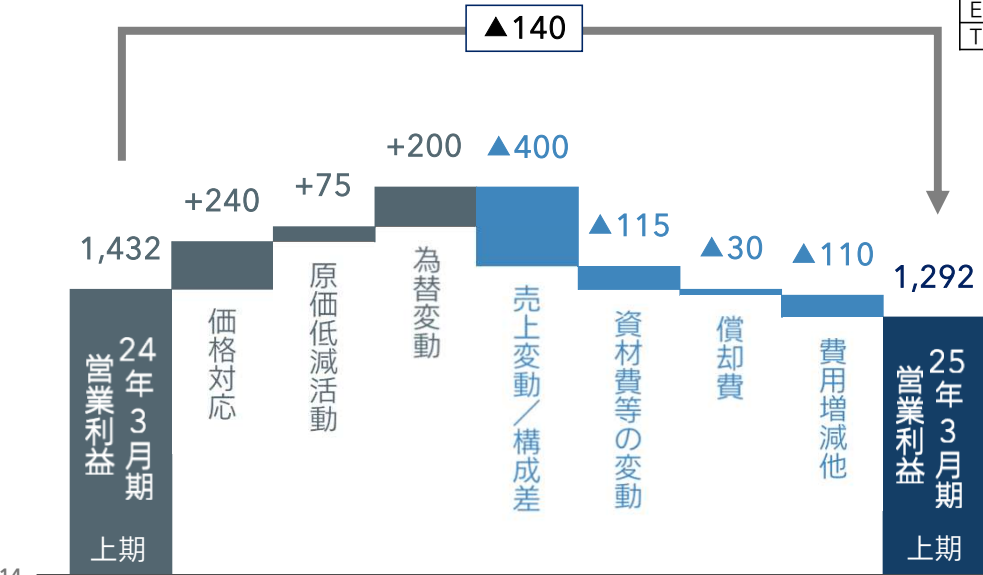


■ 海外市場の台数減・資材費等の上昇によるマイナスが、価格対応・円安影響によるプラスを上回り、
▲140億円の減益

(億円)

為替実績	'24/3上期	'25/3上期	増減
USD/JPY	141.1	152.5	+11.4
AUD/JPY	93.2	101.3	+8.1
EUR/JPY	153.5	165.8	+12.3
THB/JPY	4.05	4.27	+0.22

内訳	増減
売上変動／構成差	▲400
国内CV	+25
海外CV	▲160
LCV	▲280
その他	+15
為替変動	+200
USD	+60
AUD	+43
EUR	▲20
THB他	+117
資材費等の変動	▲115
資材費	▲90
物流費	▲25
電気・ガス他	▲0
費用増減他	▲110
開発費	▲47
労務費	▲38
一般経費他	▲25



続きまして、上期 営業利益の増減分析になります。

海外市場の台数減、資材費等の上昇によるマイナス影響が、価格対応・円安影響によるプラス影響を上回り、▲140億円の減益となりました。

為替実績は上段に記載した通りです。

'25年3月期 上期実績 - 前年同期比 -

ISUZU

(億円)	'24/3上期	'25/3上期	前年同期比増減	
売上高	16,380	15,363	▲1,017	▲6%
営業利益	1,432	1,292	▲140	▲10%
経常利益	1,580	1,353	▲227	▲14%
当期利益*	881	692	▲189	▲21%

	'24/3 上期	'25/3 上期		'24/3 上期	'25/3 上期
営業利益	1,432	1,292	経常利益	1,580	1,353
持分法による投資損益	+49	+47	投資有価証券売却損益、固定資産売却損等	+1	▲12
為替差損益	+33	▲51	事業再編関連損失	▲22	▲64
その他	+66	+65	法人税等	▲432	▲388
経常利益	1,580	1,353	非支配株主に帰属する当期純利益	▲246	▲197
			当期利益*	881	692

*親会社株主に帰属する当期純利益

上期の営業利益以下の説明です。

経常利益は、営業利益1,292億円から、持分法による投資損益、為替差損益などを加減し、1,353億円となりました。

当期利益は、経常利益1,353億円から、連結子会社であったIJTTの再編に伴う関連損失▲64億円、法人税等、非支配株主に帰属する当期純利益などを加減し、692億円となりました。

'25年3月期営業利益見通し 増減分析 -前年同期比-

ISUZU

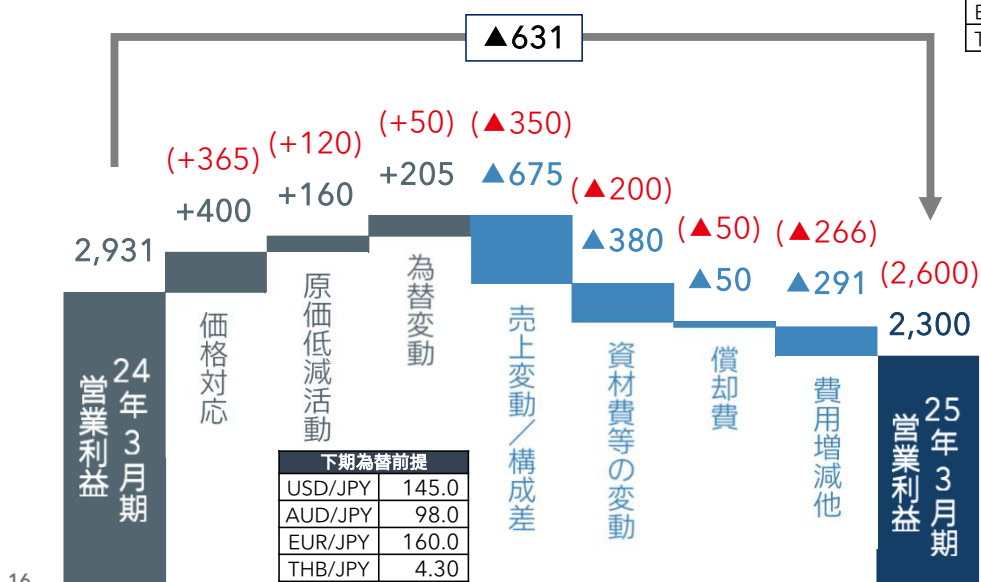
■ 通期見通しは、価格対応・原価低減活動の積み増し、円安影響によるプラスあるも、海外CV・LCVの台数減、部品調達コストを中心とした資材費等の上昇によるマイナスが大きく、下方修正する

(億円)

(赤字部分：5月公表の期初見通し…タイLCV9万台前提)

為替前提	'24/3期	'25/3期	増減	期初見通し
USD/JPY	144.6	148.8	+4.2	145.0
AUD/JPY	95.1	99.7	+4.6	98.0
EUR/JPY	156.8	162.9	+6.1	160.0
THB/JPY	4.10	4.29	+0.19	4.10

内訳	増減	期初見通し
売上変動／構成差	▲675	▲350
国内CV	+210	+250
海外CV	▲315	▲220
LCV	▲600	▲395
その他	+30	+15
為替変動	+205	+50
USD	+45	+4
AUD	+50	+28
EUR	▲20	▲14
THB他	+130	+32
資材費等の変動	▲380	▲200
資材費	▲285	▲140
物流費	▲95	▲60
電気・ガス他	+0	+0
費用増減他	▲291	▲266
開発費	▲161	▲111
労務費	▲80	▲80
一般経費他	▲50	▲75



続きまして、通期の営業利益見通しの増減分析になります。

赤字で記載した前回見通しと比較して、価格対応・原価低減活動の積み増し、円安影響によるプラス効果はありますが、海外向けCV・LCVの台数減、部品調達コストを中心とした資材費等の上昇によるマイナス影響が大きく、前回見通しから▲300億円減益の、2,300億円に下方修正しています。

為替前提は記載の通りです。

ISUZU

'25年3月期見通し - 前年同期比 -

ISUZU

(億円)	'24/3期	'25/3期	前年同期比増減	
売上高	33,867	32,500	▲1,367	▲4%
営業利益	2,931	2,300	▲631	▲22%
経常利益	3,130	2,450	▲680	▲22%
当期利益*	1,764	1,350	▲414	▲23%

	'24/3 実績	'25/3 見通し		'24/3 実績	'25/3 見通し
営業利益	2,931	2,300	経常利益	3,130	2,450
持分法による投資損益	+27	+100	投資有価証券売却損益、固定資産売却損等	+39	▲20
為替差損益	+75	▲50	減損損失(非支配株主持分控除後)	▲47	-
その他	+97	+100	事業再編関連損失	▲22	▲64
経常利益	3,130	2,450	法人税等	▲842	▲640
			非支配株主に帰属する当期純利益	▲494	▲376
			当期利益*	1,764	1,350

*親会社株主に帰属する当期純利益

通期見通しの営業利益以下の説明です。

経常利益は、営業利益2,300億円から、持分法による投資損益、為替差損益などを加減し、2,450億円となる見通しです。

当期利益は、経常利益2,450億円から、連結子会社であったIJTTの再編に伴う関連損失▲64億円、法人税等、非支配株主に帰属する当期純利益などを加減し、1,350億円となる見通しです。

これをもちまして、いすゞ自動車株式会社2025年3月期第2四半期 決算説明を終了します。

ご視聴いただき、有難うございました。

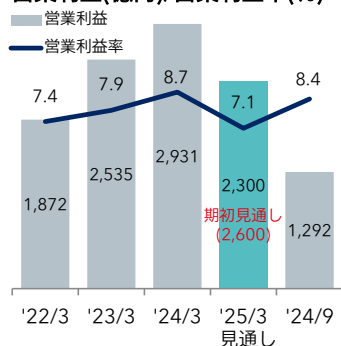
地球の「運ぶ」を創造する

ISUZU

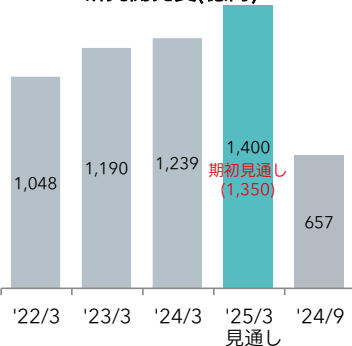
(付表) 主要事業指標推移等

ISUZU

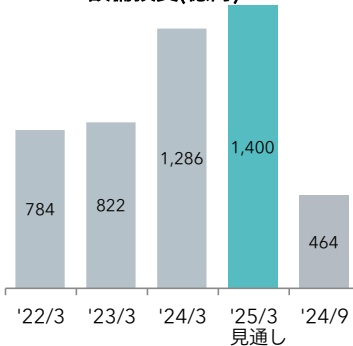
営業利益(億円)/営業利益率(%)



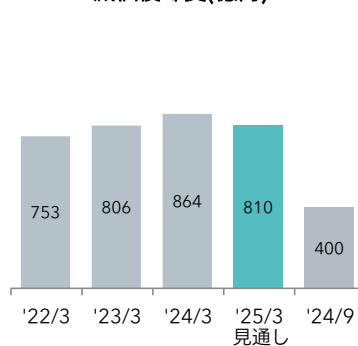
研究開発費(億円)



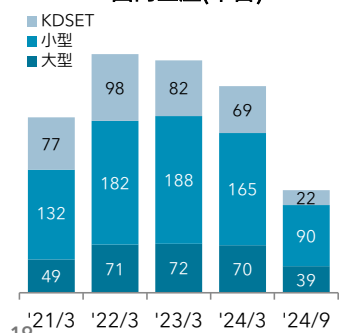
設備投資(億円)



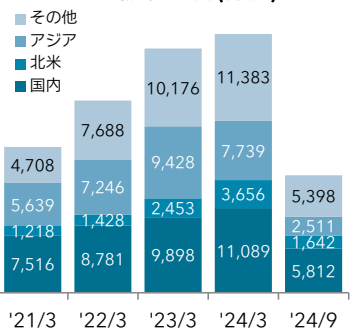
減価償却費(億円)



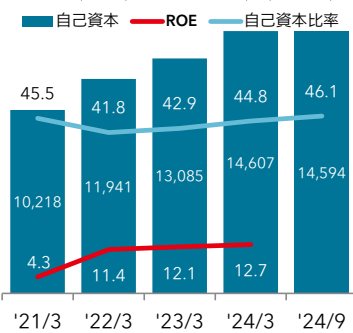
国内生産(千台)



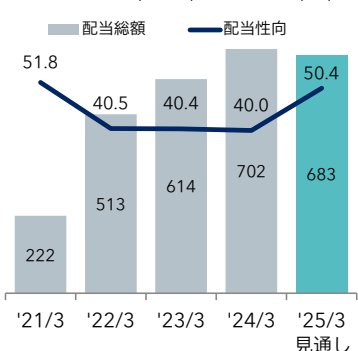
地域別売上高(億円)



自己資本(億円)/自己資本率(%) / ROE(%)



配当総額(億円)/配当性向(%)



ISUZU

(付表) 本資料で使用している当社の製品カテゴリを示す用語について

ISUZU

CV (Commercial Vehicle)

- トラック及びバスの総称
- トラックは、主に日本を拠点に生産・輸出（いすゞ拠点：神奈川県 藤沢工場、UDトラックス拠点：埼玉県 上尾工場）
- バスは、日野自動車との合併企業であるジェイ・バスで生産され、いすゞ/日野の両ブランドで販売

<主なラインナップ>



大型トラック「ギガ/クオン」



中型トラック「フォワード」



小型トラック「エルフ」



路線バス「エルガ」



観光バス「ガーラ」

LCV (Light Commercial Vehicle)

- 1トン積みピックアップトラック、及び同車をベースにしたPPV(Pick-up Passenger Vehicle)の総称
- 主にタイを拠点に生産・輸出

<主なラインナップ>



ピックアップトラック「D-MAX」



PPV「MU-X」

(付表) 販売台数の集計ポイントについて



連結販売台数：決算短信の「連結販売実績」に記載される台数

